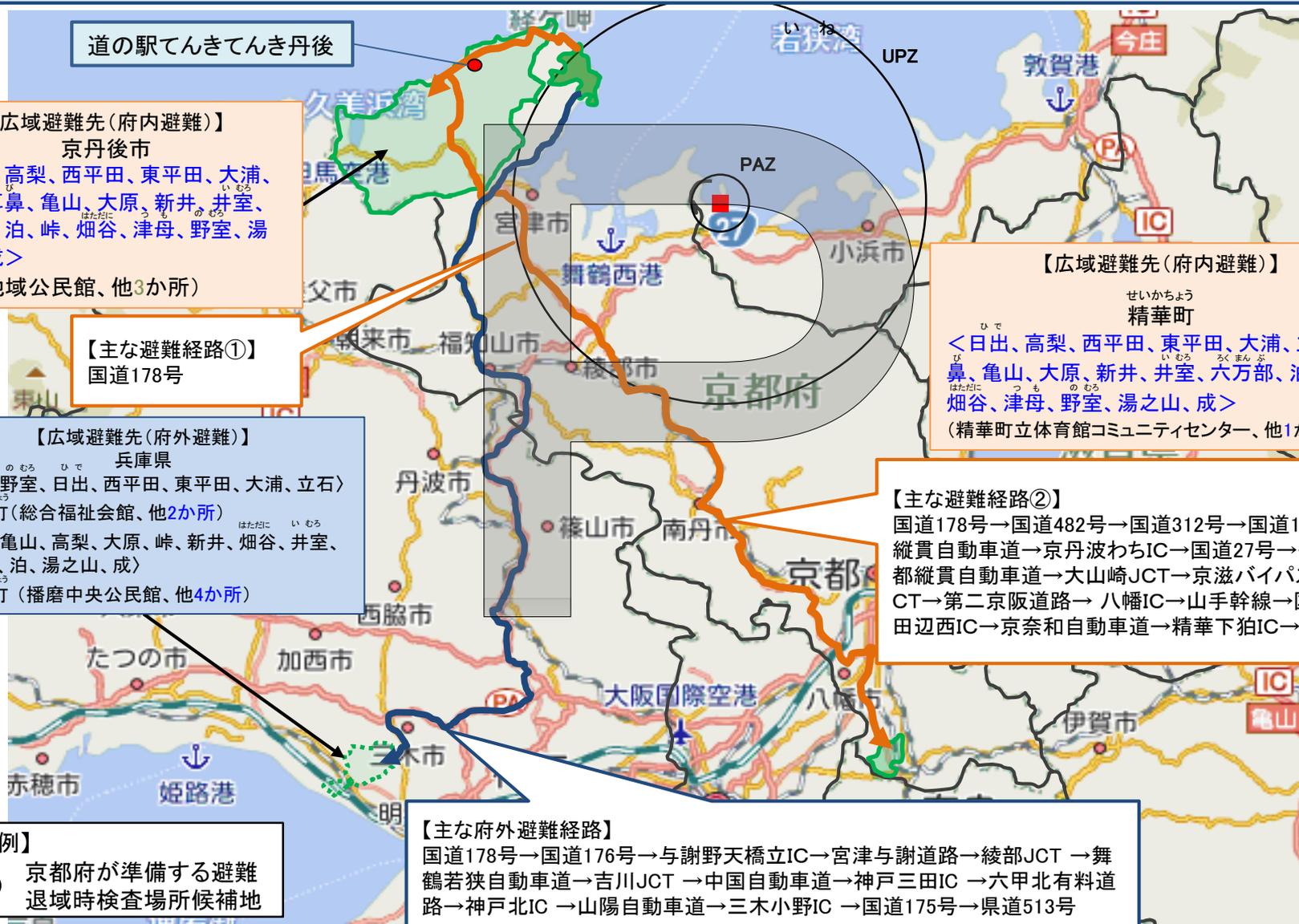


伊根町におけるUPZから避難先施設までの主な経路

➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。



道の駅てんきてんき丹後

【広域避難先(府内避難)】
京丹後市
＜日出、高梨、西平田、東平田、大浦、立石、耳鼻、亀山、大原、新井、井室、六万部、泊、峠、畑谷、津母、野室、湯之山、成＞
(丹後地域公民館、他3か所)

【主な避難経路①】
国道178号

【広域避難先(府外避難)】
兵庫県
＜津母、野室、日出、西平田、東平田、大浦、立石＞
稲美町(総合福祉会館、他2か所)
＜耳鼻、亀山、高梨、大原、峠、新井、畑谷、井室、六万部、泊、湯之山、成＞
播磨町(播磨中央公民館、他4か所)

【凡例】
● 京都府が準備する避難退域時検査場所候補地

【主な府外避難経路】
国道178号→国道176号→与謝野天橋立IC→宮津与謝道路→綾部JCT→舞鶴若狭自動車道→吉川JCT→中国自動車道→神戸三田IC→六甲北有料道路→神戸北IC→山陽自動車道→三木小野IC→国道175号→県道513号

【広域避難先(府内避難)】
精華町
＜日出、高梨、西平田、東平田、大浦、立石、耳鼻、亀山、大原、新井、井室、六万部、泊、峠、畑谷、津母、野室、湯之山、成＞
(精華町立体育館コミュニティセンター、他1か所)

【主な避難経路②】
国道178号→国道482号→国道312号→国道176号→京都縦貫自動車道→京丹波わちIC→国道27号→丹波IC→京都縦貫自動車道→大山崎JCT→京滋バイパス→久御山JCT→第二京阪道路→八幡IC→山手幹線→国道307号→田辺西IC→京奈和自動車道→精華下狛IC→府道22号

複合災害等により孤立した場合の対応（京都府）

- UPZ内では全面緊急事態となった場合、屋内退避を行う。その後、**住民避難等**の指示が出た場合には、**一時移転等**を実施。
- UPZ内の半島及び沿岸部、中山間地域については、複合災害の発生等により、道路が使用できず住民が孤立した場合に備え、臨時ヘリポートを整備。また、海路や空路での避難体制が整うまでは、放射性防護対策施設を含む屋内退避施設にて屋内退避を実施し、避難体制が十分に整った段階で一時移転等を実施。
- また、道路等の管理者は、孤立した地区の避難路を優先して、迅速かつ的確な道路啓開、仮設等の応急復旧を行い、早期の道路交通の確保に努める。

舞鶴市の一例：大浦半島

京都府

大浦半島はPAZが含まれているため、UPZ内で他の孤立地域のスライドは作成できますか。

船舶による避難

<凡例>

- : 放射線防護施設(収容可能者数)
- : 放射線防護施設以外の屋内退避施設(収容可能者数)
- H : ヘリポート適地
- : 漁港・港湾施設

- ※ 利用する港については、被災状況等を考慮し選定
- ※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合、実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)に支援を要請
- ※ 舞鶴市の大浦半島以外の地区が孤立した場合の対応も同様とする。